

ケアマネ通信おびひろ

第55号

目次

- 1、第11回 日本介護支援専門員協会全国大会 in 石川
- 2、第1回学習会「知って得する介護認定審査会の仕組み」
- 3、第2回学習会「事例検討会」
- 4、いやしのオフタイム
- 5、ケアマネの輪
- 6、お知らせ

第11回介護支援専門員協会 全国大会・石川

今回の全国大会は、石川県で行われました。帯広市ケアマネ連協としても会員の皆様より参加者を募集し、会員より2名参加して頂きました。



平成29年8月25日、26日の2日間、日本介護支援専門員協会、全国大会に参加させて頂きました。今回は「地域・かがやき・暮らし」～今介護支援専門員に求められている役割を果たす～という大会テーマのもと、日本介護支援専門員協会の柴口会長のご挨拶から始まりました。地域で暮らす全ての方々が自分らしく地域で輝いて暮らし続けるために、介護支援専門員に求められる役割は何かを必要なのかを考える2日間となりました。

講演後の分科会では、人生最期の時を自分らしく終える事が出来るために介護支援専門員は何か出来るのか。本人と家族の支えになれるのは、どんな事をすれば良いのかを考える事例発表でした。

かわりの中では、様々な状況が起こります。起こった状況を総合的に判断し、一歩先を見越した予後予測を持って、本人と家族の思いを聞き、一緒に歩むことが大切という介護支援専門員が求められることを学びました。愛仁園包括 東さんのポスターセッションも素晴らしかったです。

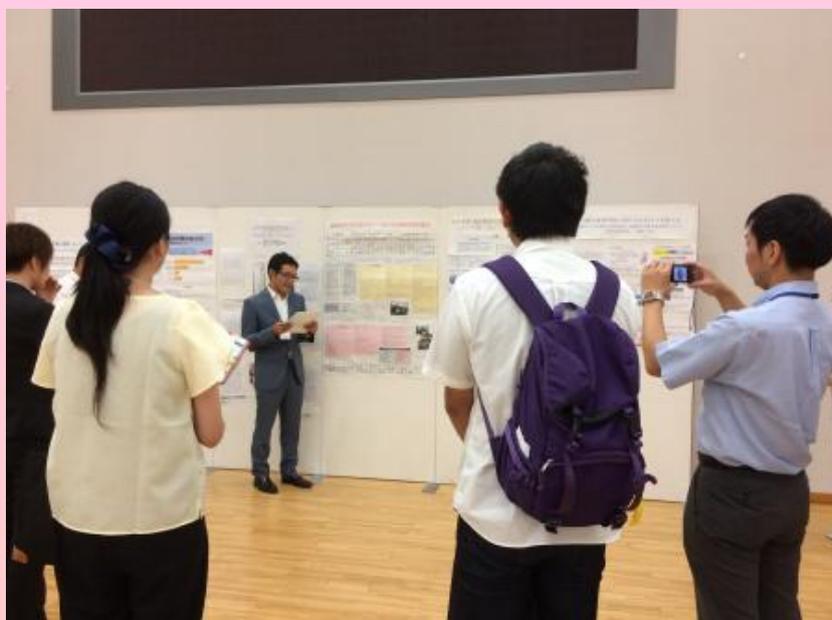
参加させて頂きまして、ありがとうございました。

ツクイ帯広西 阿部 美保子



テーマは「地域・かがやき・暮らし」～今、介護支援専門員に求められている役割を果たす～でした。初日は5つの分科会（医療と介護、認知症の人への支援、人材育成とマネジメント力の向上、暮らしを支える地域包括ケアについて、ケアマネジメントと介護支援専門員の現状と課題）とワークショップ（地域包括ケアシステム構築）、ポスターセッションがありました。「船橋在宅医療ひまわりネットワーク」作りの際には、介護支援専門員、医療MSW、退院調整看護師の3職種で共同し、保健所を入れて医師会を丸め込み行政に構成を依頼し行政予算獲得と、顔の見える関係から信頼関係の構築へつながるとされていました。ポスターセッションでは、愛仁園包括東さんより包括での取り組み内容として、前向きになれる事例検討会や地域ケア会議等の研究発表でした。2日目はショッピングセンターの中に健康サロンや保険外サービスの訪問看護がある。つながりの再構築を支援するのがケアマネの役割であるという言葉、専門の人に頼り、何を知っているかよりも誰を知っているか、専門性を捨てる専門性が求められるとのことでした。生活者の視点で生育生活歴を踏まえる、解決するのは利用者本人であり、それが地域で暮らす方々が居場所や役割を持って地域で輝いて暮らし続けられる応援者に介護支援専門員は成り得るのだと感じました。

開成病院在宅ケアセンター 斎藤美沙枝



～帯広市介護支援専門員連絡協議会～

第1回学習会「知って得する介護認定審査会の仕組み」

この度、「知って得する介護認定のしくみ～認定調査のポイント～」の研修会に参加させて頂きました。私たちが普段行っている認定調査がどのように介護認定審査会で話し合われているのかが、模擬介護認定審査会によって知る事ができ、また審査員の方が、調査票、主治医意見書をしっかり読み込んでこられるため、1件にかかる判定の時間の短さに驚きました。

特記事項を書く場合、言葉の言い回しによって感じ方に違いが出る事、書き方のポイント等について、実際に審査員をされている方のお話を聞き、さっそく調査票記入時に気を付けるようにしています。これからもその方の状態をわかりやすく伝える事を心がけていきたいです。

いろいろなお話を聞く事ができ、楽しい時間を過ごす事が出来ました。

有難うございました。

指定居宅介護支援事業所 向日葵 長濱 弘子

第2回学習会「事例検討会」

介護老人保健施設 ヴィラかいせい 泉 昌宏

この度、平成29年10月18日（水）グリーンプラザ集会室A Bにおいて、帯広市介護支援専門員連絡協議会の事例検討会に参加させて頂きました。

今回の事例の内容は「対応が困難な事例」でした。認知症状や身体状況、利用者ご本人の考え方やこだわり、家族が現状を理解しておらず協力を得られない等の理由からサービスをつなげようとするが、うまくいかない事例をグループワークで意見を出し合い、適切な援助方法を考える演習でした。

私は、施設ケアマネジャーとして8月から勤務しておりますが、まだ、業務を覚えるので精一杯の中、それほど多くのケースを担当したこともなく、どのようなアプローチ方法が適切なの、1人で考えを巡らせても中々その糸口が見えませんでした。そんな中、グループワークで学ぶ事で同席した熟練のケアマネジャーの方たちのアプローチ方法や考え方に触れる事ができ、とても勉強になりました。また、他のグループからの発表を聞くことで自分たちのグループに出なかった意見や考え方にも触れる事ができ、多角的な物事の見方の大切さを改めて感じました。そして、この研修を振り返り最も大切だと学んだ事は、利用者の主訴を明らかにするという事です。

今回の研修で学んだことを今後のより良い支援につなげていきたいと思っております。大変貴重な機会を頂きまして本当にありがとうございました。

いやしのオフタイム

ジャパンケア帯広南 介護支援専門員 姉崎 美香

こんにちは。9月から「ジャパンケア帯広南」にて、介護支援専門員にて勤務しております。ケアマネ連協に入会させて頂いて、早速、原稿のご依頼がございまして何を書いてよいか...と考えてしまったのですが。

「猫」との関わり方について書いてみたいと思います。

私が生まれる前から、現在に至るまでずっと「猫」と暮らしています。不思議な事に老衰で亡くなったりする前に違う猫がわが家に来たりします。ペットという感覚はなく「家族」とか「兄弟」这种感觉です。

事情があって飼えなくなった方が玄関前に置き去りにしていく事も多々あり、一時期は猫6匹に犬や熱帯魚やハムスターや鳥などの猫にとっては天敵がいた事もありました。どの部屋を空けても猫がいる時もありました。猫はペットショップで買った事はありません。全部、野生児(野良)出身です。車庫にいた猫は「しゃこ」という名前をつけられて、兄弟の家で暮らしています。実際、家族の米代よりも猫のご飯代の方が高いです。ワクチンや去勢手術代もバカになりません。現在は25年一緒に過ごした子が4年前に亡くなり、立て続けに2匹が老衰で亡くなり、現在はこの秋で丸5年一緒に住んでいる「弟」だけですが、現在8キロあります。寝顔だけを見ているとこちらまで幸せになりますが、この子はかなりやんちゃです。生まれて間もない頃に家に来た時に衰弱していたので助からないかもしれないと獣医さんに言われ、朝・晩、服のポケットに入れて病院に連れて行った事がウソのように大変やんちゃに育ちました。居間のドアノブを背伸びして開ける・玄関の引き戸は開ける・網戸を破る。小さい頃は洗濯カゴに入っているならよいのですが、洗濯機の中にいた事もあります。

飼い主バカと思われがちですが、テレビで動物の番組を見ていたりすると「うちのが一番かわいい。」とやはり思います。

日々の生活の中で「弟」とは会話も成立していると思います。

仕事に行く前、帰ってから、休みの日の猫と過ごすひとは結構幸せであります。これなら楽しんでくれるかな?とペットショップで、おもちゃを選んで買ってきて、動くのが億劫そうで手だけだして、一応「ありがとう。」みたいな顔をしたり、散歩は途中で歩かなくなり、米袋並みの「弟」を抱っこしたりして私が散歩しているみたいです。まだ「弟」は元気ですが、なぜかまた「兄弟」が増えそうな気がするこの頃であります。





皆さまこんにちは。居宅介護支援事業所 ツクイ帯広西でケアマネージャーとして勤務させて頂いております、高井 佳那子です。ケアマネとして従事してからはもう3年が経とうとしています。

請求ミスがあったら、介護保険の解釈内容が違っていたら・・・といった管理面での不安や、ケア内容が本人目線になっているのか、本人の気持ちを尊重出来ているのか、サービスありきになっていないか、等常に不安を抱えながら働いています。

ケアマネ連協に入会させて頂き、役員としても活動に参加させて頂く中で、沢山の先輩ケアマネさんとお会いすることが出来て、業務の話やその他の話でも出来る事がとても嬉しいです。

こんにちは、の挨拶を交わす他、何も接点等がなかったケアマネさんともお話しをすることが出来る事が以前は考えられませんでした。

これからも沢山の先輩ケアマネさんたちから沢山の物を盗み、成長していきたいです。担当の利用者様より「物を盗むのは犯罪だが、人の良いところを盗み、身にすることが出来れば財産になる」と言われたことがあったので、その言葉を借りてみました。

～お知らせ～

11月に第1回研修会を開催致します。

場所：道新ビル2階

日時：平成29年11月11日（土） 14:00～16:30

第1回研修会 「基礎から学べる『ケアマネジメント実践力』」

講師にはあたご研究所 代表 後藤佳苗氏をお招き致します。

会員、非会員問わず、ご参加のほどお待ちしております。

帯広市認定審査会委員の募集

帯広市ケアマネ連協では、帯広市介護認定審査会委員を募集しています。

【要件】

- 本会会員であること
- 本会を代表して、認定審査会委員を担えること
- 所属事業所からの許可が得られること

【期間等】

- おおむね3ヵ月以上（場合により継続あり）

【問い合わせ】

事務局（帯広市社会福祉協議会 金井） ☎ 21-3292

【介護支援専門員連絡協議会からのお願い】

★連絡先や勤務先が変わったり、苗字が変更になった場合、HPにある「入退会・変更届出書」の書式を活用して速やかに届け出てください。

★会員への情報配信は可能な限りメールでの配信をお願いいたします。メールアドレスの登録についてのご協力をお願い致します。

★新規入会は随時受け付けております。
入会申込書はHPから入手出来ますので
詳細については事務局にお問い合わせ下さい。
(事務局 帯広市社会福祉協議会 金井)

～編集後記～

今回は北海道介護支援専門員協会の全国大会、第1・2回学習会の記事を掲載させて頂きました。

研修に参加された皆さま、お疲れ様でした。

今後も研修の参加者にお声をかけ、記事の掲載依頼をさせて頂きますのでどうぞよろしくお願い致します。

なお、ケアマネの輪・癒しのオフタイム記事掲載希望者がおりましたらお気軽にお問い合わせ下さい。